

【議事録】

審議会等名	令和2年度 第2回つくばみらい市男女共同参画推進委員会
開催日	令和2年10月5日（月曜日）
開催場所	つくばみらい市役所伊奈庁舎3階 大会議室
出欠者	出席委員：高野幸江，人見実俊，高木玲子，渡邊潤子，間宮正孝，根本志枝，高橋正樹 欠席委員：吉原祐一，栗原哲，石村章子 事務局：地域推進課 中村課長，中村副参事兼課長補佐，長岡主査，糸賀主事
議事	(1) 市男女共同参画計画に基づく平成30年度事業実施状況報告に対する意見の進捗状況について（報告） (2) 市男女共同参画計画に基づく令和元年度事業評価・意見書について (3) 市男女共同参画推進事業について (4) その他
議事概要	1 開会（午前10時00分） 2 委員長あいさつ（高野委員長） 3 議事 ・委員長が議長となり以下の議事進行を行った。 (1) 市男女共同参画計画に基づく平成30年度事業実施状況報告に対する意見の進捗状況について（報告） ・事務局より説明を行った。 ・議長が委員に質疑等を求めたところ，次の質疑・意見があった。 【質疑・意見】 委員：国際理解，国際交流の推進についての報告に関して，最近市内でも外国の方をよく見かけるようになった。つくばみらい市の外国籍住民は何人くらいいるのか。 事務局：令和2年10月1日時点で630人の外国籍住民がおり，年々増加している。 委員：防災分野における男女共同参画の推進についての報告に関して，避難所等を開設する際は，女性職員の配置を「検討」ではなく「当たり前」になるようにしていただきたい。 事務局：市の女性職員数だけでは，避難所に女性スタッフを十分に配置できなかったが，今年度から会計年度任用職員も避難所等の運営スタッフとして動員することで，避難所に配置できる女性職員数を増やして対応している。 委員：地域活動などの代表に男性を置きたがるのは日本社会の慣行なので，家庭のあり方から徐々に変えていく必要がある。 事務局：引き続き長期的な啓発を続けていく。

	<p>(2) 市男女共同参画計画に基づく令和元年度事業評価・意見書について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推進委員からの令和元年度事業実施状況に対する意見，質疑とその回答について事務局より報告した。 ・議長が委員に市に提言する事業について審議を求めたところ，次の意見があった。 <p>【質疑・意見】</p> <p>委員：防災会議の委員登用について，町内会や学校・幼稚園・保育所 PTA などから登用することで，一般的な市民ニーズや子どもを持つ家庭の防災意識を吸い上げることができる。また，そういった方を登用することで女性の登用も増えると思われる。</p> <p>委員：性的マイノリティへの理解促進や啓発活動については，長い時間がかかるが，社会的弱者に関する事なので継続して行っていただきたい。</p> <p>委員：今は情報活用能力や情報モラルなど，情報分野に関する知識が重要になっている。今後も小学校の早い段階から情報分野について教育をしていただきたい。また，情報だけでなく理系科目全般についての教育にも注力していただきたい。</p> <p>委員：児童虐待防止に向けた意識啓発は，早い時期から子どもの大切さや助けてくれる公共機関があることを認識してもらうことが重要である。言葉や方法を工夫して，妊娠中や乳幼児の育児時期などの早い段階からの周知や推進をしていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記審議のうえ，議長より市へ提言する意見書の内容について以下のとおり提案・決定された。(全員意義なし) <ol style="list-style-type: none"> 1 性的マイノリティへの理解促進に向けた啓発の推進について 2 情報活用能力やの情報モラル教育の推進について 3 児童虐待防止に向けた意識啓発の推進について 4 防災会議への女性委員や町内会や学校 PTA からの登用について <p>(3) 市男女共同参画推進事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が実施する男女共同参画推進事業について事務局より説明した。(意見なし) <p>(4) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3回つくばみらい市男女共同参画推進委員会の実施を以下のように決定した。 <p style="padding-left: 40px;">令和3年1月18日(月) 午前10時から 伊奈庁舎3階大会議室</p> <p>4 閉会(午前11時15分)</p>
配付資料	・令和2年度第2回つくばみらい市男女共同参画推進委員会 会議次第・資料
その他	傍聴人 0人